



広報

1月号

にのみや

第378号 発行日 平成6年(1994年)1月1日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

新年明けまして おめでとうございます



今回の表紙の絵は、二宮西中学校の美術部のみなさんに描いていただきました。応募作品は全部で十七点、どれも力作ぞろい一点に絞るのが大変でした。藤川さんの絵の七福神にあやかっただけで今年が良い年でありますように、また風のように景気が上がるよう願っています。(四面に公募いただいた方全員のお名前を掲載してあります)

藤川真理さん(二宮西中学校1年)の作品



町議会議長

井上光正

新年明けましておめでとうございます。本年も相変らずよろしく申し上げます。昨年は、国政においては色々な意味で変革の年であり、細川新内閣に国民は期待を寄せました。今年はその成果が上がる年と思います。我が二宮町議会も定例会には多くの町民の皆様、傍聴者を迎え活気に満ちております。町政に新風を吹き込む一般質問の内容も幅の広い町民ニーズにそった問題提起をしております。今年是一段ときびしい財政事情と思えますが豊かな町づくりのため、真に町民のための町政を進め、恵まれた自然と温もりのある助け合いの絆の強い福祉の町二宮に全力で傾注します。新年の船出にあたり町民の皆様の御健勝を御祈念申し上げます。御挨拶といたします。



二宮町長

西山喜徳郎

新年、明けましておめでとうございます。夢と希望に満ちた新春を、ご家族おそろいで迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。本年は「二宮町新総合計画」を定めて二年目の年であります。町の将来像である「人と自然を思いやる文化と活力に満ちた湘南にのみや」を形成するため、従来から提唱してきた「教育と福祉のモデルまちづくり」と、今日の課題である「地球にやさしい住環境の整備」を二大テーマとして掲げ、これを基調としたまちづくりを推進し、実施計画への取組みをして、二十一世紀を目指し邁進していく決意です。町民のみなさまのご指導とご協力を賜りたくお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

年代のみなさんに、小学生当時の…

思い出を伺いました



露木トラさん(92歳)

トラさんが小学校に入学したのは明治の終り、当中里にお住まいでした。

小学生のころのお正月といえば、まず一月一日に学校で式典をしたのを思い出しますね。元旦の朝、新しくおろした足袋や手袋をして、袴(はかま)をはいて登校するんですよ。講堂に集まって校長先生の新年のお話を聞いたあと、全員で「年の初めのた

めしとて、終りなき世のめでたさを」と歌うんですよ。今じゃもうどこでもやらないんですよ。お正月になると必ず来たのが「しし舞い」と、三河万歳(みかわまんざい)です。三河万歳は独特の衣

元旦には学校で式典があった

装を着た二人組みが、新年のお祝いをしゃべったり歌ったりするんですよ。お金を多くあげると、長い間やつてくれるようでした。お正月の料理といっても今みたいに立派じゃなかったですよ。きんぴらや煮豆、ごまめ(小さなイワシを乾かしたもの)なんかを食べましたね。ただ、数の子は比較的安かったんで、どの家でも正月にはたくさん買っていました。楽しみにしていたのは、やっぱりお年玉をもらうことですね。もともと、当時は二銭ももらえればいい方でしたけどね。

インタビューにご協力いただいたみなさん、大変興味深いお話ありがとうございました。



二見チヨさん(83歳)

チヨさんが小学校に入学したのは大正の初め、当中井町にお住まいでした。

お正月というと、女の子は羽根つき、お手玉、いろはがるたなどで遊びました。羽根つきに使う「羽子板」は、女の子が生まれると初節句に実家や親類の家からたくさんもらえたので、それで遊びましたね。いろはがるたは、近所の子供が行ったり来たりして集まり、犬も歩けば棒にあたるなんて読みあげては、みんなで取りあいました。それから、今ではあんまりやらなくなりましたが、昔は必ず書き初めをやりましたね。筆で半紙に願いをこめて書いたものを、近所の人と取り替えて、神

神棚に並ぶ書き初めの半紙

棚に張るんですよ。だから、お正月の神棚には、書き初めの半紙がずらっと並んでいましたね。これは、一月十四日のどんど焼きのときに燃やして、高く舞い上がる程習字の点がよくなるなんて言ったものです。お年玉は当時もありましたよ。五十銭くらいもらえたと嬉しかったですね。なにしろ、十銭持ってお店に行くと、たくさんのお菓子を買い取ることができましたからね。大きな砂糖菓子や当てる、くじも大好きでしたよ。

ひとくちメモ

文中に出てくるお金の単位
銭(せん)は一元の百分の一にあたります。さらに、銭の十分の一にあたる厘(りん)も使われたそうです。



関山賢司さん(57歳)

賢司さんが小学校に入学したのは、太平洋戦争の最中でした。当時から中里にお住まいです。

私が小学校に入学したのは昭和十八年、太平洋戦争の真最中でした。登校のときアメリカの戦闘機に攻撃されて、危なく命を落とした

めたから、子供心にとっても嬉しかったですよ。着る物も、ふだんは「つぎ」のあたっていない物なんて着たことがなかったけ



田辺耕作さん(64歳)

耕作さんが小学校に入学したのは昭和10年頃。当時から二宮にお住まいです。

正月っていえば「けんかごま」だよ

子供のころの正月の遊びといえば、やっぱり「けんかごま」だね。けんかごまは、木のこまに鉄の板が巻いてあって、じくも鉄で出てくるんですよ。これをぶつけあって、早く止まった方が負け、というゲームなんだけど実に面白いんだね。みんなこまに色々な工夫をするんですよ。相手のこまがぶつかってもはね飛ばされないように、削って形を変えたり、相手のこまにぶつけ易いように、麻製のひもを自分で作って長さを調節したりしてね。こまが強い子は英雄なん

ですよ。だから、どこかに強いのがいると聞くと遠征して戦ったりもしましたね。当時は、大きい子から小さい子まで一緒に遊んで遊みました。こまでケガをしないように、上級生が下級生の面倒をみたものですよ。それが子供同士の、とても良いコミュニケーションになっていたんだですよ。今の子供は、そういうことが無くなってしまったようで、寂しい気がします。よけんかごまの楽しさを、子供たちに教えてあげたいですね。こま以外にも、竹馬、風あけなんかもしましたね。

平成5年中の町のできごと

あ

れ

こ

れ



1月～3月

- 1月10日：消防出初め式
- 12日：(仮称)健康スポーツセンター起工式
- 15日：成人祝賀式典
- 17日：新春ロードレース大会
- 23日：第1回の地区と語るつどい開催(一色)
- 2月6日：役場等の完全土曜閉庁始まる
- 28日：綱引き選手権大会
- 3月9日：中学校二校の卒業式
- 19日：小学校三校の卒業式
- 25日：町立幼稚園の卒園式
- 28日：ローラーすべり台初すべり
- 31日：消防団入退団式



4月～6月

- 4月1日：二宮町新総合計画スタート・花いっぱい運動始まる・ボランティア推進室を設置
- 5日：町立中・小学校入学式および町立幼稚園入園式
- 24日：二宮工業団地起工式
- 5月9日：吾妻山健康ウォーク
- 23日：子ども会レクリエーション大会
- 6月6日：白ギス投釣大会
- 13日：町民総ぐるみクリーンキャンペーン
- 27日：消費生活展



吾妻山健康ウォーク(5月)



花いっぱい運動始まる(4月)



ローラーすべり台オープン(3月)



新春ロードレース大会(1月)



二宮西中学校2年 小嶋里江子さんの作品

ひとくちメモに使用したイラスト以外は、すべて「西山典男さん(山西)」の作品



40~90歳代の各 お正月の



西山秋三郎さん(75歳)
秋三郎さんが小学校へ入学したのは大正の末期。当時から茶屋にお住まいです。

正月っていうと、映画を見るのが楽しみでしたね。二宮に『吾妻座』っていう映画とか、芝居をやる小屋があって、そこにチャンバラ映画を見に行ったんです。阪東妻三郎や長谷川一夫なんかが活躍していたころで、当時は今みたいに娯楽が多くなかったからとても面白かったね。

それと、正月の行事で印象に残っているのは、一月十四日に行われていた「塞(さい)の神さん」ですね。お正月、神棚に供える物の下に敷いてあった半紙を地区の小学生が集めて、それ

に六年生が「道祖神・家内安全」と書くんです。この半紙を小学生みんなで持って「めーらっせ、めーらっせ、塞(さい)の神さんめーらっせ」と歌いながら各家を回るんだけど、そのとき一銭か二銭位お駄賃をくれて、それを最後にみんなに分け、一月十六日の吾妻さん(現在は一月十五日に行われている)のときのお小使いになつてね、こまを買ったりアメを買ったりしましたよ。

遊びではメンコをよくやったね。当時は歌舞伎役者のメンコがはやってました。

正月には決まってチャンバラ映画

元旦に神棚に飾った干柿を食べる

私は小学校のころ、九州の熊本県に住んでいました。お正月は元旦に、下着から洋服、おもちやに至るまで全部新しいのに取り替えて、家族みんなで近くの神社へ初詣に行きました。初詣から帰ってくると、のっぺ汁(お雑煮のこと)を食べて祝いました。お餅はこの辺と違って丸い形でイカとかコンニャクとか色々な物を丸く切って入れました。味付けは二宮と同じ正油仕立てでした。

お正月の風習では、二宮で見かけないものもいくつかありました。例えば、串に差した干し柿を暮の内に神棚に飾って、元旦に食べる。これは、二宮にはなかったことでもありました。

外では、男の子も女の子も一緒に遊んで、ピー玉やメンコなんかをして遊んでいましたよ。



大関慶子さん(47歳)
慶子さんが小学校に入学したのは終戦から10年たったころ。当時は九州の熊本にお住まいでした。

ひとくちメモ

四十一歳代まで、みなさんに面白い話をたくさん伺いました。紙面の都合でほんの一部しか紹介できないのが残念です。



戦中、戦後の激動の時代だった

どうにもならないこともありました。だから、正月といってもこれという強い印象が残っていないんですよ。しいて言えば、仕事の手伝いを休めたこと、少しはいい物を着られたこと、それからほんの少しお小使いをもらえたこと位ですかね。

私の家は農家でしたから、毎日のように畑仕事の手伝いをさせてね、それが正月の三日だけは休

ど、正月にはちょっといい物が着られ、ゲタや足袋も新調してもらえました。正月の遊びといっても、何かを買って遊ぶなんていうことは全然なかったですよ。食べるのにとどめて、おもちなんて売ってなかったからね。だから、風を自分で作ったり、布を巻いて作ったボールで野球をしたり、竹を切ってきて薪で足を乗せをろを作って竹馬にしたりして遊びました。

- 7月1日：海開き・プール開き
- 31日：中郷村と町の青年が交流
- 29日：8月2日：水泳教室
- 8月5日：ガラスのうさぎ平和と友情のつどい
- 7日：納涼花火大会
- 23日：親子と町長で巡る町施設見学
- 9月1日：防災訓練
- 4日：5日：町民健康の日
- 12日：ふれあい広場
- 15日：敬老会
- ※去年の夏は天候不順で気温も低かった。



10月~12月

- 10月1日：赤い羽根共同募金始まる
- 3日：第50回二宮町体育祭
- 13日：最終処分場整備工事の起工式
- 16日：ボランティアのつどい
- 30日：31日：農林水産まつり
- 10月下旬：11月上旬：文化祭
- 11月3日：自治功労者表彰式
- 14日：第1回グラウンド・ゴルフ大会
- 21日：リサイクル市
- 12月5日：町内一周競走大会
- 31日：不景気、不作と明るい話題が少なかった酉年終る



町文化祭 (10月下旬~11月上旬)



第50回二宮町体育祭 (10月)



ふれあい広場 (9月)



防災訓練 (9月)

お知らせ

手話入門講座

とき 1月21日(金) 午後3時
25日(金)の全10回 午後6時30分～8時 ※都合により多少変更がある場合があります。

ところ 社会福祉センター
講師 山崎とく子先生(手話通訳士)

受講料 無料
主催 町手話サークル「八月会」

申込み 社会福祉センター(☎73-0294)手話サークル
八月会々長梅沢(☎72-3743) ※受付は先着30名までで締切り

第6回たこあげ祭

とき 1月23日(日) 午前10時～12時 (雨天の場合は30日)

ところ 吾妻山公園芝生広場
参加資格 町内、町外を問わず自分(個人またはグループ)でたこを作った人

申込み 1月14日(金)までに教育委員会社会教育課(内線3336)まで

園芸講座・相談

とき 1月30日(日) 午前10時～午後3時
ところ 神奈川県園芸試験場

内容 園芸試験場職員による講座「家庭果樹の冬期間の管理技術」と園芸に関する相談
問合せ 神奈川県園芸試験場(☎71-1052)



広報モニター

町が発行する「広報にのみや」「お知らせ版」などに対する感想・意見をお聞かせ下さい。

資格 20歳以上の町民

任期 1年

募集期限 2月末日

募集人員 10名

謝礼金 1万円程度

申込み・問合せ 企画室広報広聴係(内線325)まで

県政モニター

県の施策に対する意見や提案などをお聞かせ下さい。

資格 20歳以上の県民(外国人を含む)ただし、県政モニター経験者および公務員などは除きます。

任期 平成6年4月～平成7年3月末日

募集期間 1月4日(火)～2月3日(木)

応募用紙 県庁、行政センター、役場企画室に用意してあります。

問合せ 湘南地区行政センター 県民課(☎22-2711)



アトピー性皮膚炎予防教室

とき 2月8日(火)、17日(木) 午前10時～11時45分

ところ 平塚保健所

対象 乳幼児をもつ母親

申込み 平塚保健所(☎32-0130) ※先着30名までで締切り

その他 2歳以上のお子さんに ついては保育があります。

表紙の絵参加者

藤井美由紀 (二宮西中1年)
山口鮎美 (二宮西中1年)
小林理絵 (二宮西中1年)
緒方瑞枝 (二宮西中1年)
田中貴子 (二宮西中1年)
藤川真理 (二宮西中1年)
笠松さおり (二宮西中2年)
高橋麻衣子 (二宮西中2年)
佐藤恵 (二宮西中2年)
西山友恵 (二宮西中2年)



平成6年 二宮町消防出初式

とき 1月9日(日)午前10時より(小雨決行、大雨雪の場合、山西小学校体育館にて式典のみ举行)
ところ 山西小学校校庭
内容 ●纏(まとい)振り込み ●一斉放水など
※なお、車でのご来場は、ご遠慮ください。

相原康子 (二宮西中2年)
小嶋里江子 (二宮西中2年)
高橋由香 (二宮西中2年)
山田公弥子 (二宮西中2年)

西山恵加 (二宮西中2年)
尾崎文香 (二宮西中2年)
次点の高橋由香さんの作品(敬称略)



町の人口(12月1日現在)

総数 30,167人 (+44)
男 14,816人 (+36)
女 15,351人 (+8)
世帯数 9,881世帯(+45)
()内は前月比。人口統計より

今月の納期

町 県 民 税(第4期)
国民健康保険税(第5期)
国民年金保険料
→ 1月31日

町内かわら版



駅がコンサート会場に

二宮駅の自由通路に美しい歌声が流れ、会社帰りのサラリーマンや買い物帰りの主婦が足を止めしばし耳を傾けました。12月4日に「あがつま合唱団」のみなさんによって行われた「ふれあいミニコンサート」では、アヴェ・マリアやきよしこの夜などが合唱され、師走のあたたかいなか、ひとときのやすらぎをみなさんに提供しました。



芸達者に拍手喝采

12月3日(金)に社会福祉センターで「老人クラブ連合会芸能大会」が開催されました。当日は町内24の老人クラブから38組のお年寄りが出演して、合唱・日本舞踊・フォークダンス・民謡など様々な出し物を熱演しました。衣装に工夫を凝らしたり、ユーモアたっぷりの仕草で笑いを誘ったりと、どの組も大変な芸達者ぞろいでした。



本年もよろしく お願い申し上げます

二宮町 広報編集委員会 委員
会長 井上 善次郎
副会長 遠藤 一男
委員 井上 良光
増田 壽美江
木下 和海
西山 幹男
西山 千枝子
池田 啓介
西山 喜介
和田 良子
山本 雅子
野川 恵美子
井倉 美智子
野崎 伸一
田中 敏雄
峯尾 美江